

今後の会議の進め方について

～食品ロス削減・東京方式の確立に向けて～

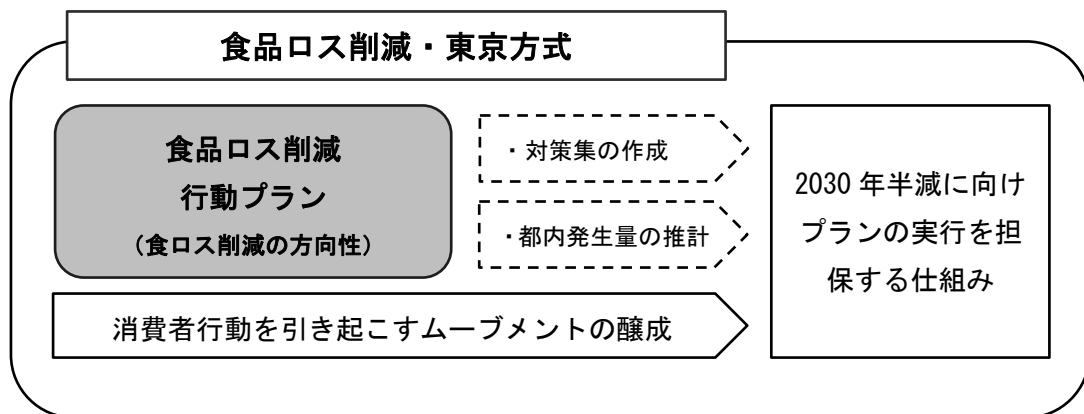
1 これまでの取組

都は、食品ロス削減に向け、これまで賞味期限の長い加工食品や外食産業等における対策をパートナーシップ会議で議論し、消費者の食品ロスについて考えるきっかけを提供するキャンペーンなどを協働して行ってきたところである。

2 今後の会議における検討事項

<食品ロス削減・東京方式の確立に向けて>

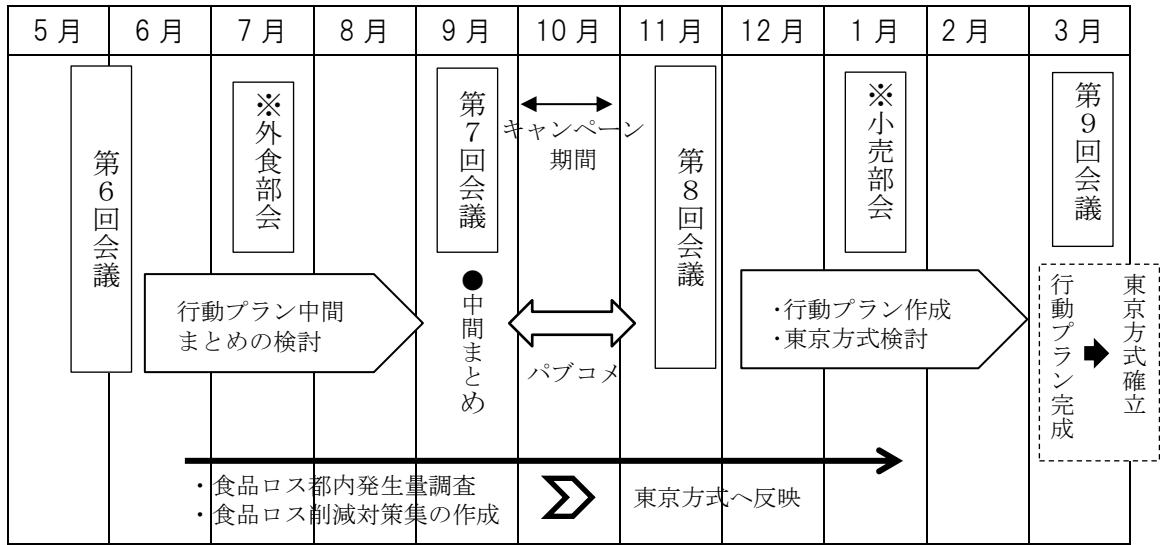
食品ロス削減に向けた消費者の行動を引き出すムーブメントを醸成していく一方、「食品ロス削減行動プラン」を取りまとめ、消費者や事業者が自主的に食品ロス削減に取り組む方向性を示していく。また、都は、食品ロス削減を具体的に実施するための対策集の作成や都内発生量調査などを行い、2030年半減に向けた東京方式を確立していく。



3 今年度の都の実施事業について

- 食品ロス削減・東京方式の確立に向けた調査
(食品ロス都内発生量調査、食品ロス削減対策集の作成)
- 季節商品を扱う小売業等の食品ロス実測調査
- 食品ロス削減ムーブメントの醸成
(食品ロス削減キャンペーンの開催、各種イベントへの出展等)

4 スケジュール



第7回会議にて「食品ロス削減行動プラン」中間まとめを作成し、パブリックコメントを経て、平成31年度末までに行動プランを完成。また、都内発生量推計結果や削減対策集を反映させた「食品ロス削減・東京方式」を確立する。